



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 斎藤 章
- 幹事 井辺 一章
- 会報委員長 伊藤 松寿



「朝霧に包まれる穂高連邦」 蜘蛛 康介

<会長の時間>

「国の借金」

今年度末に 1000 兆円突破へ

「国民 1 人が約 752 万円の借金を背負う計算になる」なんて言いますが、誰かの借金は、誰



かの債権になる訳で、「日本政府の借金」1000 兆円の「最終的な債権者」こそが日本国民です。

日本国民は生まれながらにして、政府に対し 752 万円の「債権」を持っているわけです。ここのところをよく理解しましょう。

『「国の借金」今年度末に 1,000 兆円突破へ 昨年度末は 959 兆円 財務省は 10 日、国債と借入金、政府短期証券を合わせた「国の借金」が平成 23 年度末時点で過去最大の 959 兆 950 億 3 億円になったと発表した。24 年度予算でも 4 年連続で新規国債発行額が税収を上回る“借金依存”の状態は続いており、24 年度末時点の借金は 1085 兆 507 億 2 兆円と初めて 1 千兆円を突破すると見込んでいる。

23 年度末の借金は 1 年前に比べて 35 兆 590 億 7 兆円増えた。4 月 1 日時点の推計人口（1 億 2765 万人）で割ると、国民 1 人が約 752 万円の借金を背負う計算になる。（後略）』

財務省の出先機関と化している大手新聞は、相変わらず「国の借金」「国民 1 人が約 752 万円の借金を背負う計算になる」と言ったデマゴーク、あるいは「ウソ」を報じています。どうせ、記者クラブ財政研究会で財務省から「頂戴申し上げた」資料をコピー&ペーストしているだけなのでしょう。まず、財務省の言う「国の借金」という用語は、これ自体がデマゴークです。何しろ、負債を負っているのは「日本政府」であって、国民ではありません。財務省の言う「国の借金」は、グローバルには Government debt です。すなわち、日本語で言えば「政府の負債」になります。日本銀行の統計でも、もちろん「政府の負債」になっているわけですが、これを財務省は、「日本国民の借金ですよ、日本国家の借金ですよ」と印象操作を行い、増税路線を推進するために「国の借金」というインチキ用語を編み出したわけです。

2011 年末時点の日本国家のバランスシート（金融資産のみ）

では、地方自治体を含めると、日本の「政府」の負債はすでに 1099 兆円に達しています。この負債の「債権者」は誰でしょうか。もちろん、日本の「金融機関」です。金融機関の「2789.2 兆円」の資産の中に、政府の負債が含まれているわけです。とはいえ、金融機関は別に自前の資金で国債を購入しているわけではありません。国民（家計、及び非金融法人企業）から「借りた」預金（等）の運用先として、国債を選んでいるわけです。

すなわち、財務省の言う「国の借金」1000 兆円の「最終的な債権者」こそが、日本国民です。日本国民は生まれながらにして、政府に対し 752 万円の「債権」を持っているわけです。こんな基本的な事すら知らずに、大手紙が財務省の手下として「歪んだ情報」を広めた結果、日本経済は長年、底なしのデフレに苦しめられているわけです。この情報の歪みを正さないことには、我が国は新たな経済成長路線に戻ることができません。

そもそも、日本国民は「国債」について正しく理解していません。特に、自国通貨建て国債の意味すら知らずに、評論家がテレビ画面の前で言う、「日本は国の借金で、破綻する～」を信じ込んでいます。

現在、日本で「デフレ」や「インフラの老朽化」が新聞に頻繁に取り上げられ始め、自民党、公明党、みんなの党などにおいて「デフレ対策」が政策の中心になりつつあります。何しろ、日本には「復興」「インフラの老朽化」という、喫緊で取り組まなければならない公共事業系の「需要」があるわけで、この需要に政府がお金を出すだけで、デフレ脱却の足がかりができます。要するに「普通のこと」をするだけで、現在の日本は経済的な問題を解決することができるわけです。無論、上記の類のことを書くと、即座に「国の借金が～」「国の財政が～」などと言出す評論家が少なくありませんが、自国通貨建て国債は、最終的には日本銀行が買い取れば話が終わるため、事実上、政府の借金でも何でもありません。現在の日本に「財政問題」は存在しないのです。

それに対し、復興やインフラ老朽化を放置しておく、これは「将来の日本国民」が困ることになり、わたくしたちは未来への責任を果たせないこととなります。国民経済の基盤とは「国富」すなわち、生産資産（インフラ、工場など）、日有生産資産（土地など）、

例会報告

そして対外純資産であり、「お金」ではないのです。お金など、日本銀行が通貨を発行すれば、無限に出現させることができます。無論、日本銀行が無闇に国債を買い取り、通貨を発行していけば、インフレ率上昇が止められなくなります。とはいえ、現在の日本は「デフレ」なのです。デフレを脱却するまで、日本銀行が国債を買い取り、通貨を発行し、そのお金を政府が復興や老朽インフラのメンテナンスに充てるべき、と主張しているだけなのですが、なぜか反対論者は「そんなことをすると、ハイパーインフレーションになる」などと言い出し、世論を誘導しようとしています。結果的に、日本政府は正しいデフレ対策が出来なくなり、復興が遅れ、インフラの老朽化がさらに進み、将来の日本国民が苦しむという話になるわけです。発行すればすぐに創出できる「お金」と、国民が経済活動を営む上で必須のインフラストラクチャーと、果たしてどちらが重要なのでしょう。

少なくとも、野田政権は「インフラよりもお金が大事」というコンセプトに基づき、増税や公務員削減といった「デフレ促進策」に精を出しています。日本で「デフレ促進策」を進めることこそが、まさに「将来世代へのツケの先送り」に該当するわけですが、野田政権はそれに気が付くこともなく、退陣することになると予想しています。

<幹事報告>

◎RI日本事務局より

- ・6月のロータリーについて

1ドル 80円 (現行82円)

◎ガバナー・地区大会実行委員長より 地区大会記録誌

◎ガバナー、次期ガバナー、地区会員基盤増強維持委員長より

- ・会員基盤増強維持研修セミナー開催のご案内

日 時 6月17日
受付10:30 昼食11:00~11:50 点鐘12:00~
場 所 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光2695-2
出席要請者 クラブ会員基盤増強維持委員長
および3年以内の新入会員代表者1名

◎次期ガバナー、地区ロータリー財団委員長より

- ・地区ロータリー財団研修セミナー開催のご案内

日 時 7月7日(土)
登録受付10:00 点鐘10:30 閉会点鐘16:30
場 所 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光2695-2
出席要請者 2012-13クラブ会長および財団委員長



◎ガバナー、地区代表幹事より

- ・ロータリーバンド演奏会のご案内

日 時 5月27日(日) 13:00~15:30
場 所 川越町あいあいホール 三重郡川越町

◎高山市青少年育成市民会議より

- ・高山市青少年育成市民会議総会の開催について(ご案内)

日 時 6月5日(火) 午後7時30分より
場 所 高山市役所 地下大会議室

◎飛騨慈光会後援会より

飛騨慈光会後援会総会 ご出席へのお礼

<例会変更>

高山中央… 6月25日(月)は、年度末慰労例会のため
18:30~銀風 に 変更

加茂東… 6月7日(木)は、期末打ち上げ懇親会のため、
18:30~ 汐ノ井美濃加茂 に 変更

6月28日(木)は、定款 により 休会

<受贈誌>

高山RC(会報)、(株)関美工堂(ロータリーカレッジ Vol.37)、
岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だより No.47)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	39名	11名	50名	50名	100.00%
本日	36名	—	36名	50名	72.00%

<本日のプログラム>

社会奉仕委員会

委員長 田中 武

本日は社会奉仕・ヘルス担当委員会です。当クラブの葛谷一嘉さんからご紹介頂きました、高山赤十字病院 放射線



科 松下捷彦さんで御座います。今日のご講話を頂きたくお忙しいところをお越し頂きました。誠に有難う御座います。簡単に松下様の略歴をご紹介させて頂きます。

昭和13年 吉城郡坂上村(飛騨市宮川町) 生

昭和39年 岐阜県立医科大学卒業

昭和45年 高山赤十字病院放射線科 部長

こころの中を見つめよう 博愛を広めるために

例会報告

昭和60年 国立療養所高山病院 院長

平成05年 高山赤十字病院 院長

平成18年 同上 名誉院長

平成18年 高山赤十字病院老健『はなさと』嘱託医

平成22年 高山赤十字病院放射線科 嘱託医

又皆さんもご存知かとおもいますが、曹洞宗の寺の長男として生を受け、現在僧籍もお有りのため、お寺の用が有れば休日僧侶として頑張っておられます。

それでは宜しくお願ひ致します。



放射線障害について

高山赤十字病院 放射線科 松下 捷彦 様

原発(原子力発電)：化石燃料に変えて、ウランを核分裂させ熱エネルギーを得て発電。

放射線の危険性 臨界事故

臨界：大量のウランが集まり、中性子がぶつかるとウランが核分裂をし、そこから出てきた中性子により、近くのウランの核分裂を誘導し、それをドンドン繰り返す状態になること。

東海村のJCO事故では、硝酸ウラン作るのに、少しずつ混ぜなければいけないところを一気にバケツで混ぜてしまって、臨界が起り2人が死亡。(致死線量7SV 急性全身均等被曝)

1999.9月30日東海村JOC臨界事故

推定16-20シーベルトの被曝をした作業員A(当時35歳)は、高線量被曝による染色体破壊により、新しい細胞が生成できない状態となる。まず白血球が生成されなくなったため実妹から提供された造血幹細胞の移植が行われた。移植術自体は成功し移植直後は白血球の増加が見られたが、時間経過と共に新細胞の染色体にも異常が発見され、白血球数が再び減少に転じた。59日後の11月27

日、心停止。救命処置により蘇生したものの、心肺停止によるダメージから各臓器の機能が著しく低下、最終的に治療手段が無くなり、事故から83日後の12月21日、多臓器不全により死亡した。

推定6~10シーベルトの被曝をした作業員B(当時40歳)も、事故から211日後の2000年4月27日、多臓器不全により死亡した。

ベルゴニー・トリポンドーの法則について

- ①細胞分裂頻度が高いものほど感受性が高い
- ②将来行う細胞分裂が高いものほど感受性が大きい
- ③形態や機能が未分化のものほど感受性が大きい

濃縮ウランの話

原子についての復習： 原子と原子核の大きさ

原子核： 陽子と中性子(ニュートロン)

(ニュートロン→ニュートリノ)スーパーカミオカンデに使われている

I・I(イメージ・インテンシファイヤー)について

同位元素(中性数が異なる元素)・放射性同位元素

I-131 (ヨード)はI-127が安定元素(同位体)

放射線の単位

Bq(ベクレル)：1秒間に1個の原子核が崩壊すること

Sv(シーベルト)：人が放射線を受けた時の影響や程度を表す単位。

X線撮影 胸部:0.14 骨盤:0.83 CT:8.8mSV

線量と人体の影響関係 白血球減少 0.5Sv

悪心・嘔吐 1Sv

不妊 2.5~6Sv

白内障 5Sv

放射線障害防止法(医師・技師など)100mSV/5年

ICRP(国際放射線防護委員会)勧告:100mSv:緊急線量限度

(福島では省令で250mSv→平成23.11/1より100mSvに)

(非密封線源)被曝防御

2C:Containment(封じ込め)Concentration(集中化)

3D:Dilution(希釈)Dispersion(拡散) Decontamination(除洗)

<ニコニコボックス>

●斎藤 章さん

①本日のゲスト松下捷彦先生のご来訪を歓迎申し上げます。何かとお世話になっております。卓話宜しくお願ひ申し上げます。

②5月20日新緑例会ね親睦委員の皆様ありがとうございます。折角の釣りがボウズであったのが玉に瑕でしたが、おいしい料理でした。

こころの中を見つめよう 博愛を広めるために

例会報告

●井辺 一章さん

①先週の新緑例会、本当に楽しい一日をありがとうございました。
沢山の船の協力、おいしい昼食他親睦委員堀川さんはじめ皆ご苦
労様でした。

②本日ちょうど5月25日息子の誕生日に当たりましたが、32歳で
まだ一人。良い嫁さんの紹介もよろしく願いいたします。

●葛谷 一嘉さん

松下先生の放射線障害についての講演に深謝して。

●山下 明さん、平 義孝さん

松下先生の卓話を楽しみにしています。ご来訪いただきありがと
うございます。

●田近 毅さん

本日快く来ていただきました高山医師会大先輩、元日赤病院院長
松下先生のご来訪を歓迎申し上げます。医者と坊様の二股人生のお
話、(今は違いますが)どちらかと言えば地味な放射線科医のお話、
原発のお話など期待しています。

●堀川 和士さん

親睦委員会の三大事業最後の新緑例会が終了しました。沢山のご参
加ありがとうございました。楽しかった船のクルージングの写真が
ホワイトボードに貼ってありますのでご覧下さい。

●垣内 久男さん

20日の新緑例会は快晴に恵まれ爽快な一日でした。釣りでは一匹
も釣れず殺生する事無く魚から感謝された一日でした。堀川委員
長、色々とお世話様でした。

●新田 敬義さん

久しぶりに潮の香りを嗅いで来ました。

●阪下 六代さん

新緑家族例会では、堀川親睦活動委員はじめ委員の皆様には楽しい
企画を設営下さりありがとうございました。また僻地住まいの私を
送迎下さった鴻野、道脇さんの好意と友情にも御礼申し上げます。

●小林 勝一さん、田中 正躬さん

先日の新緑例会では楽しい海のクルージングを体感しました。親睦
委員長の堀川さんはじめ委員の皆さんには大変ありがとうございました。

●塚本 直人さん、大村 貴之さん

新緑例会に参加させていただきありがとうございました。堀川キャ
プテンお疲れさまでした。とてもありがたい体験が出来ました。皆
様に感謝いたします。

●東 庄豪さん

新緑例会お疲れ様でした。堀川さんの船に乗せていただき感激しま
した。当日一番心に残ったのは、船の待ち時間、大海原を前にして
聞いた井辺さんの波乱万丈の人生談でした。ありがとうございました。

●野戸 守さん

女房の誕生祝いをありがとうございました。また、新緑例会のお土
産もいただきありがとうございました。

●向川原 毅彦さん

欠席が続きました。ごめんなさい。

●畑手 康介さん

先週の楽しそうな新緑例会、皆様どうでしたか？お土産を頂きまし
てありがとうございました。僕はその日インターアクトの関係で一
人寂しく四日市へ。とても楽しく勉強させていただきました。

●下屋 勝比古さん

スイス ルツェルンRCへ行って来ました。皆様応援ありがとうございました。